

第7回全国書写書道伝統文化大会
平成30年度全国年賀はがきコンクール

【文部科学大臣賞】

千葉県・船橋市立二宮小学校
飯島 蒼

名前を漢字で…先生との目ひょうたっせい

わたしが、1番がんばったところは、名前です。

なぜなら、『名前を漢字にして出てんしょう』と、先生と目ひょうを立てて取り組んだからです。

でも、その時は、漢字の練習を始めたばかりで、上手に書けるかとても不安でした。

なかでも、大へんだったところが、2つあります。1つは、島の三画目を大きくならないようにすること。2つ目は、小さくバランスよく書くことが、むずかしくて何度も書きました。

だから、大賞にえらばれ、そして先生との目ひょうが、たっ成できて、とてもうれしいです。

ありがとうございます。

これからも、えんぴつ教室をつづけて、もっと上手になって、お手本のような字が、直ぐに書けるように練習していきます。